

エネルギーの 明日を考える



演題：世界はCO₂ゼロを目指す

～パリ協定の「気候正義」をどう理解すべきか～

2019年9月23日、ニューヨークの国連本部において「気候行動サミット」が開催された。このイベントの成果として、世界70ヶ国が、2050年には、CO₂をゼロにするNet Zero Emission 2050を宣言した。このところ、予測困難な線状降水帯の発生や上陸する台風の勢力が、高い海面温度のために凶悪レベルになっているように、世界各地で、気温上昇、森林火災など、過去に見たことのない気候現象がみられる状況になっている。しかし、パリ協定の基本原理である「気候正義」の考え方を理解する日本人はほぼゼロ、という問題がある。

講師

(一財) 持続性推進機構名誉顧問
東京大学名誉教授

やす い いたる
安井 至 氏

東京大学大学院工学研究科博士課程修了、工学博士（1973年）、東京大学生産技術研究所教授（1990年）、東京大学国際・産学共同研究センター教授、同センター長を経て、国連大学元副学長。2009年4月～2015年3月（独）製品評価技術基盤機構 理事長・名誉顧問、2015年7月～2020年6月（一財）持続性推進機構 理事長・名誉顧問、NEDO ICEF ステアリングメンバー&未踏チャレンジPD、環境省中央環境審議会総合政策部会委員、総合資源エネルギー調査会 電力・ガス事業分科会 原子力小委員会委員長、東京大学名誉教授。

日時

2020年 10月14日(水)
15:00～17:00 (開場 14:30)



QRコードからも
お申し込み可能

会場

名古屋商工会議所ビル2階ホール
(地下鉄伏見駅⑤出口、徒歩5分)

定員

●会場：70名

収容人数250名の会場ですが、新型コロナウイルス対策で入場数を制限、ならびに、消毒、検温、3つの密が重ならない対策等を行ってまいります。ご協力お願いいたします。

●YouTube同時配信します!!

講演会終了後も10月27日(火)17時まで
中原懇のHP上で公開

申込

インターネット・FAX・ハガキでお願いします。

※お電話でのお申し込みはご遠慮ください。※詳細は裏面を参照してください。

事前申込
会場は応募者多数の
場合、抽選となります
入場無料